

工学部における6月以降の授業について

富山県への緊急事態宣言が解除されたことに伴い、6月以降の授業について本学の基本方針 (<https://www.u-toyama.ac.jp/student-staff/news/2020/0520.html>) が示されたところですが、工学部においては各コース（学科）で以下の通り実施する予定ですので、お知らせします。

電気電子工学コース（電気電子システム工学科）

1. 講義、演習に関して、試験期間を除き、前期全てを遠隔講義とします。
 2. 中間試験のある講義等については、中間試験期間を設けて講義室にて実施する予定です。詳細は担当教員の指示に従ってください。
 3. 期末試験のある講義等については、8月中旬に講義室にて実施する予定です。詳細は担当教員の指示に従ってください。
 4. 自由課題製作実験について、配属テーマの担当教員の指示に従ってください。
 5. 学生実験について、5月28日（木）はオンラインで実施を予定しています。6月以降、感染予防対策を行った上で実際に実験を実施します。詳細はMoodle上の掲示板(2020_工学部電電)に掲載されている「電気電子実験からのお知らせ」を確認してください。
- ・状況が改善された場合、全ての講義、演習を対面式で実施に切り替える場合もありえます。また、学生実験、自由課題製作実験についても例年同様の方式での実施に切り替える場合もありえます。ただし、月曜～水曜の1年生対象専門教育科目は教養教育の実施方針に準ずる。

知能情報工学コース（知能情報システム工学科）

当コースでは、下記の授業科目を除き、遠隔講義を継続いたします。

なお、試験の実施にあたっては、対面ではなくオンラインで実施する授業科目もあるので、担当教員の指示に従ってください。

【6月1日以降に対面講義を再開する授業科目】

○線形代数Ⅰ（A）

6月3週まで遠隔授業、6月25日（木）対面で中間試験、7月以降に対面授業を再開予定。但し、対面授業再開に関するアンケートを学生にとり、その結果も考慮して対面授業再開を判断する。 →7月2日より対面形式にて再開。

○創造工学入門ゼミナール

担当教員によるため、各自で確認すること。

注意：対面授業に関しては、本学ウェブサイトに周知されている『対面型授業再開にあたっての注意事項』を遵守する。

機械工学コース（機械知能システム工学科）

原則として、前期は遠隔授業で行います。詳細は各授業担当教員の指示に従ってください。

生命工学コース（生命工学科）

- ・午後開講の一部講義科目（基礎生物学(B)、基礎化学(E)、生化学 II、生体医工学 I, II) について対面型授業を開始します。ただし非対面型授業（遠隔授業）も継続して行いますので、各自都合の良い方法で受講してください。
- ・創造工学入門ゼミナール、基礎生物学(B)、基礎化学(E)、生体医工学 II、生物物理化学の開講時間を変更しました。詳しくは時間割（6月以降）を参照して下さい。
- ・十分な感染対策をとったうえで生命工学実験を行います。詳細は別途メールまたはMoodleで案内します。
- ・基礎技術実習は当面実施を見合わせます。

*非対面型オンライン遠隔講義でも中間・期末テストは対面で実施することがあります。詳細は担当教員の指示に従ってください。

応用化学コース（環境応用化学科）

6月から一部の科目で対面講義（ただし当面遠隔講義併用）を行います。詳細については、世話教員からの案内、各講義時に担当教員からの指示に従ってください。

【対面講義を実施する科目の概要（05/22現在：変更の可能性あり）】

1年生：木曜の4科目で対面（遠隔併用）の予定（一部科目の開講時限の変更を予定）。

2年生：火曜5限の科目で対面（遠隔併用）の予定。

プログラミング基礎は前期月曜3限・金曜3限の集中開講に変更、遠隔（対面併用）の予定。

3年生：月曜2限の科目を金曜3限に移動し対面（遠隔併用）の予定（開始時刻の調整を検討中）。

応用化学実験を6月3日（水）より実施（対面：開始時刻14時に変更）。